

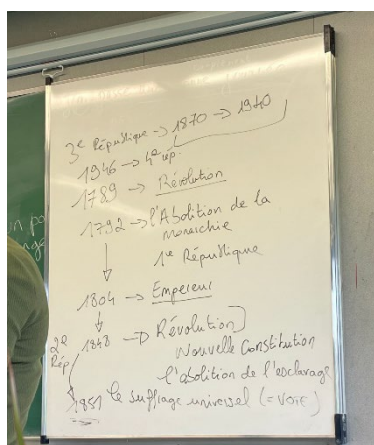
### 3月 ブルゴーニュ大学 報告書

国際文化学科3年 高橋凜

こちらは31日からまたサマータイムが始まり、最近では明るい時間がとても長いです。(→夜8時の様子) 帰国まであと2ヶ月ほどだと思えば、時間の流れは本当に早いです。フランスに来たばかりのことを思い出すと、パン一つ買うのにも気合をいれ、伝わるかな、と緊張しながら頼んでいたような気がします。今ではフランス語を話すことにだんだんと慣れてきて、自信をもって話せるようになってきた気がして、成長を感じます。そうはいっても、まだまだ何を言っているか聞き取れないことや、自分の言いたいことが伝わらないことの方がたくさんあるので、これからも頑張って勉強したいと思います。それでは、今月は最近の過ごし方、授業の様子をお届けしようと思います。



最近の civilisation の授業では、政治についてのボキャブラリーや歴史について触れたりしました。高校生の時の世界史で勉強したつもりだったけど、ほとんど忘れてしまっていました。内容も文法の授業と比べると難しいのですが、それでもみんな真剣に考えて、積極的に質問していて、新しい発見があったりして面白かったです。



また普段の文法の授業では、前回のクラスよりもグループワークが増え、授業中に話し合う機会も増えたと感じています。先生がいれば、私たちの拙いフランス語をくみ取って補足してくれたりするのですが、生徒だけだとそうスムーズにいかないこともあるので、自分でもどう表現したら伝わるか、考えながら話していて、それが楽しいです。



休日や授業が終わってからは、美術館に行ったり、寮で友達と料理を作って一緒に食べたりしています。私は日本から調理器具などを一切持ってこなかったの、全部こっちに来てから買いそろえたのですが、いまだにお箸は持っていません。もし寮生活での留学を考えていて、料理をする予定の人、節約したい人は、パッキングでかさばるものでもないの、お箸やスプーンなどのある程度のものを持ってくるといいかもしれません。



4月にはまたバカンスがあり、授業を受けられるのもあと少し、帰国までも残りわずかですが、残りの留学生活、たくさん経験して吸収していきたいです。

